

第1章 業務概要

1-1. 業務概要

1-1-1. 目的

令和5年度に「いちき串木野市地球温暖化対策実行計画区域施策編（以下、「区域施策編」という。）」を策定した。本事業では、区域施策編の基本方針の1つであり、本市において脱炭素施策の根幹と位置付けられる「再エネポテンシャルを活用した再エネ最大限の導入」の実現に向け、まずは公共施設等への導入に向けて、最先端技術であるペロブスカイト型太陽光発電などの具体的な導入可能性調査・検討を行った。

また、これまで推進してきた「環境維新のまちづくり」の視点を意識しつつ、地域新電力を核とし、市内関連事業者との連携したスキームの検討や体制構築のほか、併せて、市内全域に再生可能エネルギーを普及させるための効果的な手法について検討を行った。

1-1-2. 工期

令和7年7月14日（月） ～ 令和8年3月19日（木）

1-1-3. 履行場所

いちき串木野市 及び 弊社事務所

1-1-4. 業務内容

1) 公共施設等のエネルギー需要量等調査に関する業務

いちき串木野市計画とりまとめ、公共施設等の立地、施設稼働状況、規模、市民の利用状況、築年数、屋根面積、エネルギー需要量（電気使用量）等について調査・整理を行い、特に再生可能エネルギー導入に適している施設を10施設抽出しました。抽出した施設の選定は、エネルギー需要量や施設躯体強度の他、設備導入による効果的な啓発を促すため、市民の利用状況等に関する調査分析の結果も踏まえて行いました。

2) 再生可能エネルギー導入可能性調査に関する業務

再生可能エネルギー導入に適している施設に対し、現地調査を行い、調査対象施設の施設現況や消費電力量（デマンド値）等により詳細なデータの整理/比較、太陽光発電等の設備導入に関する障害の有無等を調査・整理しました。また、設備の導入候補地における発電量、日照量等を調査し、設備導入の可能性を検討・考慮しました。

3) 再生可能エネルギー導入に関する基本計画策定に関する業務

現地調査等を踏まえ、太陽光発電設備等の再生可能エネルギーの導入に向けた基本計画を策定しました。主な内容は、以下のとおりとしました。

- ・太陽光発電設備等の導入手法、設備容量、導入場所、設置工法の調査
- ・太陽光発電設備等の設置、運用・撤去までの調査
- ・太陽光発電設備等の導入に向けた工期・工程の整理
- ・太陽光発電設備等の導入に活用可能な補助金の調査

4) 再生可能エネルギー導入効果の整理に関する業務

太陽光発電設備等の再生可能エネルギーの導入による事業採算性を評価するとともに、地域の経済や社会にもたらす効果等を分析しました。具体的な分析は以下のとおりとしました。

- ・二酸化炭素排出削減量の低減効果（市計画の貢献度評価、CO₂削減方法紹介）

- ・導入手法毎の事業採算性及び費用効率性の評価
- ・地域の経済や社会にもたらす効果等の分析：NEB（Non Energy Benefit）

5) 再生可能エネルギー導入に関する波及方法の検討に関する業務

ア 本業務にて導入が検討された太陽光発電設備等について、他の公共施設や市内事業所及び一般住宅などへの波及方法・訴求方法について、効果的な手法を検討・整理しました。

イ 経済波及効果を意識した地域新電力と市内関連事業者との連携したスキーム案や体制構築に向けた検討・整理を行いました。（NEB を用いた経済波及効果調査含む）

ウ 再生可能エネルギーの導入に係る効果について、本事業と連携したエネルギー構造高度化を目的とし、住民向け普及啓発資料作成（講座資料案作成含む）を実施しました。

6) 業務とりまとめ及び基本設計書作成

- ・個票及び一覧表作成
- ・設置後の概要イメージ図作成
- ・基本設計書作成（2施設）

基本設計書作成については以下の資料を作成しました。

- ①詳細設計用仕様書案 ②パネル配置図 ③ケーブルルート図
- ④システム構成図 ⑤単線結線図 ⑥予算書 ⑦根拠資料

7) 協議打合せ

業務着手時及び実施中における協議・打合せは綿密に行い、その協議事項について記録し、相互に確認しました。各業務を円滑に実施するため、常に綿密な連絡をとり、適宜、協議打合せを行いました。

2025年7月11日（金）：初 回打ち合わせ

2025年8月6日（水）：第1回打ち合わせ

2025年9月12日（金）：第2回打ち合わせ

2025年10月7日（火）：第3回打ち合わせ

2026年1月9日（金）：第4回打ち合わせ

2026年2月20日（金）：第5回打ち合わせ（Web）

2026年3月3日（火）：第6回打ち合わせ（プレ最終報告会）

2026年3月19日（木）：報告

1-2. 成果品

本業務の成果品として、以下の報告書及び成果データを提出しました。

1) 報告書、参考資料の冊子 2部（A4版）

報告書、参考資料の冊子は、必要に応じてA3版による綴じ込みを行いました。

2) 報告書概要版 14,000部

概要は、A3版のオールカラーで印刷しました。

3) 報告書の電子データを記録した電子媒体（Word、Excel、PDF形式）一式

4) 参考資料（調査過程で収集・作成・整理した図表等）電子媒体（PDF形式）一式

1-3. 実績工程表

表 1-3-1 に実績工程表を示します。

表1-3-1 実績工程表

名称	7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		
	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	
1) 需要量等調査																			
① 概要調査	▽		▽		▽														
② 建築物の評価							▽												
2) 導入可能性調査																			
3) 基本計画策定																			
4) 導入効果の整理																			
5) 波及方法の検討																			
6) 報告書作成																			

